



長崎県

T S U S H I M A C I T Y

対馬市

「古代から続く国防の最前線
歴史と自然の息づく国境の島」

長崎県
対馬市



九州の最北端に位置し、玄界

灘に浮かぶ対馬。福岡・博多港、

対馬・厳原港の航路で約132km、

朝鮮半島とは最短距離約50kmの場

所に位置し、古来よりユーラシア

大陸と日本列島の文物が行交い、

我が国にとっての文化的・経済的な

窓口として存在してきました。

対馬島は南北約82km、東西約

18kmと細長く、対馬島のほか108

つの属島で構成される本市は、総面

積の89%が山林で占め、四方を海

に囲まれています。総面積は約70

8km²と東京都23区より広く、対馬

島は、日本の離島のなかで3番目

に、大きな有人離島です。



ツシマヤマネコ (対馬野生生物保護センター提供)



対州馬

白嶽



金田城跡



城山から望む

注目を集める「最強の城」金田城

金田城（かねだじょう、かなたのき）は、対馬島の中央部、浅茅湾に面してそびえる城山に築造された古代山城で国の特別史跡に指定されています。

日本書紀によると663年、白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に敗れた倭国は、大宰府の防備のために対馬国や吉岐国・筑紫国に烽（とぶひ、のろし台のこと）や防人を配備し、筑紫国（現在の太宰府市・大野城市・春日市）には水城を築造しました。そして667年、その防備策の一環として、この対馬に金田城が築造されました。築造主は天智天皇、歴史的には中大兄皇子の方がよく知られていますが、彼の治世において築造されました。

その後の経緯は不明ですが、防人制度は廃れ、8世紀には既に廃城となったようです。

1901年に、明治政府によって山上に砲台が構築されることとなります。つまり1200年を超えて

も、日本にとって地政学的に対馬の存在価値は変わらなかったこととなります。

さて金田城の遺構は、667年の築造から1353年が経った現在においても、しっかりと残されています。国内の多くの山城の城壁が土塁で作られている中、ほぼ全てが石塁で構築されているため、総延長2.2kmに及ぶその城壁が今なお現存しているのです。また明治期に作られた山上にある砲台跡はもとより、その場所に至るまでの道のりも軍道として整備されており、今は登山道として活用されています。そんな金田城が今、国内の様々な方々からの熱い眼差しを集めています。

きっかけの一つは2017年に公益財団法人日本城郭協会が定めた「続・日本100名城」として取り上げられたことです。この「続・日本100名城」という企画は、関連書籍によるスタンプラリーを伴って

おり、このスタンプを求めて全国の城好きの猛者達が、全国の城を巡っております。その盛り上がりは、一昨年、「お城EXPO」において地元の観光物産協会が出展したところ、配布物を多めに用意していたはずが、皆様からの熱い「攻城」のもと、ものの2〜3時間で無くなってしまうほどでした。



お城EXPO落城後

そして、もう一つは、「アングルモア元寇合戦記」という作品です。「アングルモア元寇合戦記」は2013年に掲載が開始され、現在は「コミックウォーカー」という無料コミックポータルサイトに連載中の作品で、その名のとおり元寇をテーマに描かれた漫画家、たかぎ七彦先生の作品です。こちらの作品は、1274年の文永の役の対馬を舞台として、朽井迅三郎という架

空の人物と宗助国などの実在の人物が蒙古・高麗軍を迎え撃つ、という内容ですが、戦いの舞台の中心がこの金田城となっています。実際には元寇の際に、金田城が戦場となつたという記録は無いのですが、2018年7月にはテレビアニメ化され、原作者のたかぎ先生、発行元の株式会社KADOKAWA（以下KADOKAWA）様、アニメ制作スタッフの方々、一般社団

法人アニメツーリズム協会様の強い協力を得て対馬において先行上映会やモニターツアーなども実施された結果、マンガやアニメのファンが対馬に来島し、その多くが金田城を訪れることになりました。なおイベントの際にはKADOKAWA会長兼アニメツーリズム協会理事長である角川歴彦様も来島され、対馬のアニメツーリズムについてご覧いただきました。ちなみにアニメ第1話には比田勝尚喜市長がスタッフのご厚意により声の出演をしています。

またそういった取り組みへの評価もあり、対馬市はアニメツーリズム協会による「訪れてみたい日本のアニメ聖地88」の一つとしても選定され、さらに来島者を増やすことになりました。

そして最近もつとも注目を集めたものが、テレビ番組「あなたも絶対行きたくなる！日本最強の城スペシャル第4弾」（2019年9月16日放送・NHK）において、見事「日本最強の城」として選ばれたことです。高橋英樹さんや春風亭昇太さんが出演する同番組は、城好きか

らの関心が高く、第1弾の高取城、第2弾の松江城、第3弾の岡城に続く、栄誉を得ました。数々の素晴らしいお城が紹介されるなか、最後に最強の城として選ばれたときには、見ていた市の関係者から驚きの声が出てました。

対馬には、お客様をもてなすための「食」も豊富です。日本のソバの原種に近いといわれるソバの実を使った「対州そば」、国内でもなかなかお目にかかれない穴子のお造りやプ



対州そば



「訪れてみたい日本のアニメ聖地88」アニメ聖地認定プレート贈呈時



角川歴彦会長と市長



市長アフレコ



穴子料理



ノドグロ刺身

ロテニスプレイヤーの錦織圭選手の好物として注目されるようになったノドグロなど、対馬ならではのグルメが皆様をお迎えしています。

春は新芽が芽吹き、対馬がもつとも美しい季節になります。是非、この春は美しい自然と古代から続く悠久の歴史ロマンに浸り、さらに美味しいお食事を堪能しに対馬にお越しください。

十八銀行 地域振興部から

対馬でしかとれない「穴子」、ソウルフード「とんちゃん※」、対馬の原木で育てられた「原木しいたけ」など、対馬に行かないと味わうことができない商品の試食販売会を行いました。

また、隣には観光PRブースを設置し、街ゆく方々800名に観光パンフレット

国境の島である対馬は、長崎県でありながら、地理的、経済的、交通環境の全てにおいて福岡との関わりが深い島です。

そのようなことから、現在、対馬市では福岡からの観光客誘致に力を入れています。

今回、親和銀行と連携し、11月5・6日の2日間、ふくざん本店広場での対馬物産展を開催しました。

多くの方に「必ず対馬に行きます」との声をいただき、大変盛り上がりました。

FFGでは今後も各自治体との連携を強化し、地域課題の解決に取り組んでまいります。

ふくざん本店広場で「対馬物産展」を開催



運営担当の親和銀行、十八銀行スタッフ



テレビ取材を受ける「ツシマヤマネコ しまひこ」

※)とんちゃん
甘辛の焼肉ダレに漬け込んだ豚肉を、焼いた料理のこと



「対馬物産展」の販売風景